

フレックスターム&ギャップタームの使い方



“自分らしい学び”を叶える期間

島根大学では、前期の授業期間終了後の約 4 週間をフレックスタームとし、フレックスタームと夏季休業期間を合わせてギャップタームとしています。

本学は、皆さんがこの期間を利用して、海外留学、海外研修、インターンシップ、ボランティア活動などに積極的に参加する、あるいは自ら企画して主体的に活動することを期待しています。大学 4 年間の内に少なくとも 1 回はギャップターム中にそのような活動を行ってください。大学からも多様な企画を提供して、皆さんの主体的な学びをサポートします。

フレックスターム&ギャップターム Q&A

Q1.フレックスタームと夏季休業期間とは違うのですか？

A. フレックスタームは前期期間の一部で、休業期間ではありません。この期間に開講できる集中講義科目はインターンシップ関連科目、海外留学・海外研修関連科目、フィールド系地域志向教育科目等に限定されており、皆さんが主体的な活動を行うための期間、自分らしい学びを創る期間として確保されています。(ただし、フレックスタームの第 1 週は定期試験が行われます。)

Q2.期間中に必ず海外留学、海外研修、インターンシップに行く必要がありますか？

A. 島根大学ではこれらの活動を行うことを強く推奨しています。ただし、ギャップターム中の活動は、あくまでも皆さんの自主的な判断に委ねられます。ボランティアへの参加や苦手とする科目の理解を自ら深める機会としての活用も含め、学ぶ意欲を育み、経験や能力を高めるために、自分自身で自由に設計してください。注意：海外留学等*を計画している場合は、主催する国際センターや各担当部局等に相談してください。(*海外留学等には大学や学部が主催する留学に加え、個人留学〔私費留学、海外インターン、海外ボランティア〕も含まれます。)

Q3.期間中の大学提供企画にはどのようなものがありますか？

A. 次の Web ページ中の Google カレンダーに掲載されています。

https://www.shimane-u.ac.jp/education/school_info/flex_term/



このカレンダーには皆さんの主体的学びを促進する大学提供企画の他に、通常の集中講義の予定も記載されています。それらを考慮してギャップターム中の計画を立ててください。

海外留学、海外研修、インターンシップの情報は下記からも得られます。

島根大学 国際センター <https://kokusai.shimane-u.ac.jp/>

島根大学 大学教育センター (キャリア担当) <http://career.shimane-u.ac.jp/>



国際センター



大学教育センター (キャリア担当)

大学提供企画のカレンダーの見方

まず、次のページを開いてください。

https://www.shimane-u.ac.jp/education/school_info/flex_term/



このページの下の方に次のようなカレンダーがあります。赤字の説明を参考にして操作してください。

Event Calendar

ここをクリックすることで、表示させる月を変更できます。

学部企画、全学企画ごとにイベントが色分けされています。

表示させる学部等を選択できます。

月ごとに表示するか週ごとに表示するかを選択できます。

保険への加入について

学内外での活動には次のいずれかの保険への加入が必須です。加入しているかどうかを確認してください。

- 「学生教育研究災害傷害保険」及び「学生教育研究賠償責任保険」 担当:学生支援課@学生支援センター
- 「学生総合共済」及び「学生賠償責任保険」 担当:大学生協@学生会館

皆さんのフレックスターム、ギャップターム中の計画を提出してください。

上記のように、フレックスターム・ギャップターム制度は皆さんの主体的な活動を促進することを目的に制定されました。期間中の計画をしっかりと立てていただくために、今年度の皆さんの活動計画を調査することになりました。

下記のフォームに必ず回答してください。

<https://forms.office.com/r/7THQguY1nx>



(締め切りは6月30日とします。今年度は主体的な活動を特に行わない人も回答をお願いします。)

【問い合わせ先】 島根大学 教育・学生支援本部 大学教育センター（教育推進担当）

<https://cerd2.shimane-u.ac.jp/>

